



# 3D設計立上げプログラム

iCADが推奨する運用に合わせて3次元設計の適用を行いたい方にお勧め

## eラーニング教材とツールを用いて “お客様自身で”3次元設計の短期立上げを実現

### <概要>

- 3次元設計の定着化には、iCAD SXの仕組みを理解した上で運用や環境を構築することが重要です
- 3次元設計に取り組まれる方へ、弊社が推奨する運用で環境構築が行えるeラーニング教材、「ツールiCADファイルエクスプローラ」を本プログラムにてご提供いたします
  - ※推奨する運用は、別紙「ツールiCADファイルエクスプローラ」のパンフレットをご参照ください
  - ※自社の業務と擦り合わせて運用を策定したい場合は、「3D設計適用サービス」を推奨いたします

### カリキュラム

3次元設計に必要な環境や運用の構築、操作の習得をご自身で実施できるカリキュラムをeラーニングにてご提供いたします(約2か月間ご利用できる1アカウントを付与いたします)

### <内容>

#### 1. 環境構築

- iCAD SXのインストールや印刷設定、iCADファイルエクスプローラのセットアップなどを動画やマニュアルでご案内、ご利用開始時に必須となる設定を、動画と共に実施できます



#### 2. 運用構築

- iCAD SXをご利用いただく上で必要な知識(ファイルやパーツの仕組み)を動画で解説、推奨する運用に合わせて自社の運用を策定いただけます
- 策定した運用は運用規定書テンプレートへ反映し、自社の運用テンプレートとして作成いただけます
- 部品表や表題欄テンプレートを作成して登録していただけます

**推奨する運用ルール**

命名規約

※図面内容から標準名を変更する場合は、3次元設計適用\_運用規定書テンプレートの変更を推奨します。

項目	パーツ名 (iCADファイル名)	3Dモデル	標準文字列 (パーツ名)	備考
部品名 (2文字)	例: 001, 002, 003	部品名	半角大文字	
組立品 (8文字)	例: 001, 002, 003, 004, 005, 006, 007, 008	部品名	半角大文字	
加工品	例: 001, 002, 003, 004, 005, 006, 007, 008	部品名	半角大文字	4文字以上16文字以内は、パーツ名に付与不可
組立品 (10文字)	例: 001, 002, 003, 004, 005, 006, 007, 008, 009, 010	部品名	半角大文字	

- エクスプローラ上で参照先の外部パーツファイル特定できるよう、パーツ名とファイル名は同名とする
- ファイルの誤保存を防止するために、パーツ名とファイル名は一貫性のある名称にする
- ファイルの改定番号は、パーツ名に付与する
- 図面の改定番号(例: 001, 002, 003)を付与し改定履歴を管理する
- 部品名は3文字で確認できるよう、コメントを入力する
- ※図面内容から標準名を変更する場合は、3次元設計適用\_運用規定書テンプレートの変更を推奨します。
- 文字列に特殊文字(例: /, \, #, %, &, @, ~, !, ~, ~, ~)は使用不可
- 製作品・ユニット加工品 (購入品) はiCADファイルエクスプローラを使用して名称変更するため、パーツ名は半角大文字以内とする

図番や型番などの一意性のある名称にする運用となります。

推奨する運用を  
eラーニングにて解説

**3章 基本規定**

パーツ名/ファイル名に関する規定

項目	規定	備考
部品名 (2文字)	半角大文字	
組立品 (8文字)	半角大文字	
加工品	半角大文字	4文字以上16文字以内は、パーツ名に付与不可
組立品 (10文字)	半角大文字	

エクスプローラ上で参照先の外部パーツファイル特定できるよう、パーツ名とファイル名は同名とする

ファイルの誤保存を防止するために、パーツ名とファイル名は一貫性のある名称にする

図面の改定番号(例: 001, 002, 003)を付与し改定履歴を管理する

部品名は3文字で確認できるよう、コメントを入力する

※図面内容から標準名を変更する場合は、3次元設計適用\_運用規定書テンプレートの変更を推奨します。

文字列に特殊文字(例: /, \, #, %, &, @, ~, !, ~, ~, ~)は使用不可

製作品・ユニット加工品 (購入品) はiCADファイルエクスプローラを使用して名称変更するため、パーツ名は半角大文字以内とする

図番や型番などの一意性のある名称にする運用となります。

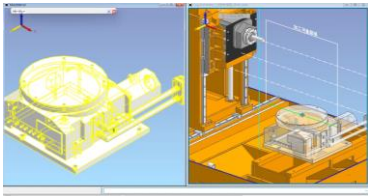
運用規定書テンプレートを  
自社運用に合わせて変更

### 3. 操作習得

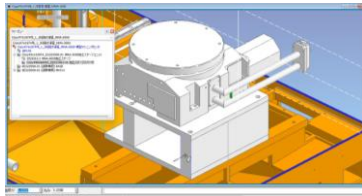
- ▶ 「iCAD SX eラーニング」のiCAD SX基本編、および応用編を受講いただけます  
※詳細は別紙、「iCAD SX eラーニング」のパンフレットをご参照ください

### 4. 3次元設計の流れをご紹介します

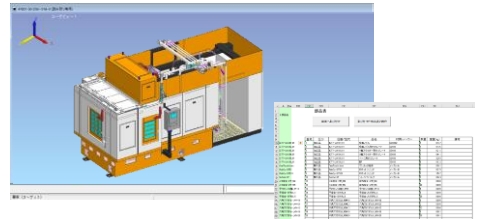
- ▶ 「ツールiCADファイルエクスプローラ」を用いたiCAD SXによる3次元設計手法について、  
構想設計におけるレイアウト検討から、詳細設計における設計変更、図番変更、図面作成まで  
設計の各プロセスに沿ってご紹介いたします  
※ ツールの詳細は別紙、「ツールiCADファイルエクスプローラ」のパンフレットをご参照ください



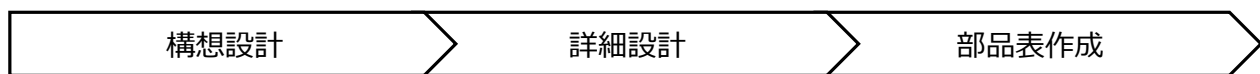
検討したレイアウトに合わせて  
流用部品の配置



流用部品とベースを  
固定する部品の形状編集



アセンブリモデルから  
部品表を自動で作成



#### 推奨する運用の概要

##### ① CADデータのフォルダ運用

- ・設計中は仕掛フォルダへ、設計完了後は正式フォルダへ格納する
- ・各フォルダ内はサブフォルダを作成せず、フラットな構成でファイルを格納する

##### ② 命名規約

- ・ファイル名とパーツ名は同一名称として、「図番+版数」（購入品の場合は「型番」）とする  
※版数は数字のみ対応
- ・パーツコメントに部品名称を登録する

##### ③ パーツ運用

- ・図面作成が必要なモデルは、参照ファイル（外部パーツ）を作成する

サービスの詳細につきましては、下のURL または 右のQRコードからWEBサイトにアクセスしてご確認ください  
[https://cad-laboratory.jp/service/sxapp\\_pg/](https://cad-laboratory.jp/service/sxapp_pg/)



## 動作環境・注意事項

#### 【ご利用に必要なもの】

- ① インターネットに接続できるパソコン、もしくはスマートデバイス

※パソコン・スマートデバイスの動作環境、動作環境に関する注意事項は、<https://cad-laboratory.jp/service/e-learn/> を必ずご確認ください。

- ② iCAD SX（V8L2-19A、V8L3-17A、V8L4-02A以降）が稼働するパソコン

- ③ スピーカーやイヤホンなど（動画には音声が含まれています）

①と②は同じ端末でも問題ありません。

同じ端末を利用する場合、効率よく実習していただくため、複数のディスプレイをご利用いただくことを推奨します。  
複数のディスプレイを使用する場合、iCAD SXはメインディスプレイでご利用ください。

動作環境の確認  
はこちら↓



#### 【注意事項】

- iCAD SXを購入いただいたお客様向けサービスのため、iCAD SXのライセンスは含みません。
- 本サービスの提供は、日本国内に限ります。

## ■ お問い合わせ

## iCADインフォメーションセンター

住所: 〒105-0012 東京都港区芝大門1-9-9 野村不動産芝大門ビル 2階  
E-mail: [icad-info@icad.jp](mailto:icad-info@icad.jp)